

1 産地基幹施設等支援タイプ

(徳島県 令和4年度)

市町村名	事業実施主体名 (対象作物・畜種等名)①	メニュー①	類別	成果目標の具体的な内容①	事業実施後の状況①						メニュー②	類別	成果目標の具体的な内容②	事業実施後の状況②						メニュー③	事業内容 (工種、施設区分、構造、規格、能力等)	事業費 (円)	負担区分(円)				完了年月日	事業実施主体の評価	都道府県の評価	備考
					計画時(平成30年)	1年後(令和2年)	2年後(令和3年)	3年後(令和4年)	目標値(令和4年)	達成率				計画時(平成30年)	1年後(令和2年)	2年後(令和3年)	3年後(令和4年)	目標値(令和4年)	達成率				交付金	都道府県費	市町村費	その他				
小松島市	有限会社榎山農園	野菜(トマト)	125	当該品目上位規格品の割合を25.2ポイント増加	39.8%	34.4%	69.7%	62.0%	65.0%	88.1%	当該品目上位規格品の割合が22.2ポイント増加した。	127	当該品目の10a当たり収量を55.8%増加	8,921kg/10a (総出荷量62,449kg/作付面積70.0a)	8,849kg/10a (総出荷量61,946kg/作付面積70.0a)	10,548kg/10a (総出荷量209,143kg/作付面積198.3a)	12,330kg/10a (総出荷量244,484kg/作付面積198.3a)	13,907kg/10a (総出荷量275,745kg/作付面積198.3a)	68.4%	生産技術高度化施設 高度環境制御栽培施設(3棟、12,828㎡)育苗装置(8基)収穫・調製及び運搬の省力化に資する装置一式複合環境制御装置一式その他附帯設備一式	1,246,919,520	566,781,000	0	0	680,138,520	令和3年7月2日	生産技術高度化施設により、季節ごとの生育バランスのコントロール管理が可能になったことから、品質向上と収量増加を目指す管理を実施することができたが、黄化葉巻病の発生及び給液装置の故障により目標としている出荷量及び上位規格品の量には届かず、目標未達成となった。今後は、目標達成に向け、引き続き計画的防除やIPMに取り組むとともに、設備の運転状況管理の徹底により、さらなる品質向上ならびに収量増加を目指す。	当法人は、高度環境制御による高品質トマトの安定生産に取り組み、上位規格品及び出荷量を増加させてきたが、病気の発生や設備の故障により目標未達成となった。今後は、品質及び生産性の向上を図るため、病害虫の早期発見・早期防除、適切な栽培管理などの総合的な対策を行うよう指導していく。		

1 産地基幹施設等支援タイプ

（徳島県 令和4年度）

市町村名	事業実施主体名 （対象作物・畜種等名）①	メニュー① （対象作物・畜種等名）①	類別	事業実施後の状況①						メニュー② （対象作物・畜種等名）②	類別	事業実施後の状況②						事業内容 （工種、施設区分、構造、規格、能力等）	事業費 （円）	負担区分（円）				完了年月日	事業実施主体の評価	都道府県の評価	備考			
				成果目標の具体的な内容①	計画時（令和元年）	1年後（令和2年）	2年後（令和3年）	3年後（令和4年）	目標値（令和4年）			達成率	成果目標の具体的な実績②	計画時（令和元年）	1年後（令和2年）	2年後（令和3年）	3年後（令和4年）			目標値（令和4年）	達成率	交付金	都道府県費					市町村費	その他	
																														0%
阿波市	株式会社西瀬スレート工業所	野菜（リーフレタス）	131	当該品目の全出荷量に占める加工向け又は外食・中食向けの割合を25.0ポイント増加	0% (加工向け又は外食・中食向け出荷量0kg/全出荷量0kg)	0% (加工向け又は外食・中食向け出荷量0kg/全出荷量0kg)	81.2% (加工向け又は外食・中食向け出荷量18,199kg/全出荷量22,389kg)	88.4% (加工向け又は外食・中食向け出荷量59,638kg/全出荷量67,463kg)	25.0% (加工向け又は外食・中食向け出荷量56,798kg/全出荷量227,191kg)	353.6%	当該品目の全出荷量に占める加工向け又は外食・中食向けの割合が88.4ポイント増加した。	137	当該品目の全出荷量に占める契約取引の割合50.1%	0% (契約取引数量0kg/全出荷量0kg)	0% (契約取引数量0kg/全出荷量0kg)	20.7% (契約取引数量4,645kg/全出荷量22,389kg)	21.7% (契約取引数量14,699kg/全出荷量67,463kg)	50.1% (契約取引数量113,823kg/全出荷量227,191kg)	43.3%	生産技術高度化施設 高度環境制御栽培施設（657㎡） 栽培施設（9ライン）	492,019,000	222,364,000	0	0	269,655,000	令和3年7月2日	当植物工場は、小売、中食、外食事業者等の需要に応じた生産・出荷を行っているため、計画時に想定できなかったコロナ禍に端を発した外食・業務用需要の減退により、当初予定していた取引先の出荷受入が困難となり、契約取引量及び全出荷量が目標値を下回っており、目標未達成となった。 コロナ禍からの経済活動の回復や、取引先の獲得に向けた県内・首都圏を中心に営業活動を行った結果、これまでに、36件の取引先を獲得できたが、1件当たりの出荷量は少ないことから、引き続き、更なる取引先の獲得や信頼度向上による出荷量の拡大に努める。また、完全人工型植物工場の栽培環境から「安全・安心なリーフレタス」として、阿波市ふるさと納税の返礼品に採用されるなど、阿波市をはじめ関係機関と連携しながら、販路拡大に取り組む。 令和5年度については、10月頃までは80%から100%稼働の見通しになっており、目標達成に向けてしっかりと取り組んでいく。	当法人は、完全人工光型の栽培施設において、加工・業務用の周年生産・出荷する計画としていたが、コロナ禍に端を発した実需者からの需要減退により、令和5年度については、経済活動の回復等に伴う実需者からの需要の高まりにより、安定した生産・出荷の見通しが立っている。今後、当初計画通りに植物工場を稼働し、目標達成を図るため、営業活動による新規取引先の獲得及び契約取引の拡大に取り組むよう指導する。		

都道府県平均達成率	74.9%	総合所見	県平均達成率は、74.9%と未達成となった。未達成の主な要因としては、病気の発生や機械の故障による収量・品質の低下、コロナ禍に端を発した実需者からの需要減退が原因であることから、今後は、目標達成に向け、適切な栽培管理や営業活動を行うよう指導を行う。
-----------	-------	------	--

(注) 1 別紙様式1号の1の(2)のIに準じて作成すること。
 2 要綱別記1のIの第2の2の(2)のただし書きの場合にあっては、事業実施後の状況の欄を追加し、記入すること。
 3 別添として、各事業実施主体が作成した事業実施状況報告書を添付すること。
 4 「事業実施主体の評価」欄と、「都道府県の評価」欄については、評価の対象となる年度のみ、それぞれの所見を記入すること。
 5 「総合所見」欄については、評価実施年度の取組について、都道府県全体の総合所見を記入すること。
 6 「都道府県平均達成率」欄は、都道府県において事業実施地区で掲げている成果目標毎の達成率の平均値とする。